



令和5年12月12日(火) 曇 No. 22



▲釜谷会長挨拶



▲平崎会員卓話



▲高砂 RC 谷川様

### 会長の時間

会長 釜谷 和明

皆さんこんにちは。

本日はこの会場での今年最後の例会となります。また16日土曜日には、年末家族例会が本年最後の例会としてロータリー家族委員会の皆様にお世話になり開催されます。多くの会員の皆様にご参加頂けると聞いております。どうぞ宜しくお願い致します。ロータリー年度としては折り返しを迎えるわけですが、本年度は70周年事業がこれから本格的に始まります。会員の皆様には、何かとご尽力いただかなければならない状況になっておりますが、ご協力頂きますようお願い致します。

前回の例会でもお話しさせて頂きましたが、今月は「疾病予防と治療」月間となっております。「地域での医療活動に配慮し、ロータリー財団の基金を活用し、地域の医療活動に役立てる」これが RI としての活動方針だそうです。

先日、神戸の消防署を定年退職し、現在救急救命士として活動している同級生と久しぶりに会い、話をする機会がありました。彼の経験上の話として、人間ドック等、必ず定期的に検査をする事を伝えてほしいと強く語っていました。何のために検査をするのか、彼が曰く「治せる病気を発見するために検査を受ける」との事でした。「もっと早く検査を受けていれば・・・」と思う事が多かったそうです。定期検査の推奨も立派な予防活動につながるなと思いました。当クラブにも沢山の医療従事者の会員の皆様がいらっしゃいます。日頃の活動の中で、団体としてその様な話をし、広めていく事も立派な活動になると感じました。

さて、本日は平崎会員による卓話です。私と平崎会員とは年は違いますが、平成元年に大西会員が理事長をされておりました青年会議所という団体の同期入会です。現在は山口会員、森田会員の後を引き継ぎ、播磨町商工会会長として多忙な日々を過ごしております。

また、本日は高砂 RC 谷川様にもお越しいただいております。平崎会員が代表を務めていらっしゃいます有限会社平崎会計事務所の常務取締役であり、次々年度の高砂 RC の会長予定者でもあります。谷川様は山口会員ともゴルフをされ、大庫副会長と中学・高校

の同級生だとお聞きしております。その様な事を考えますと、平崎会員の今の立場でのお気持ちはお察し申し上げますが、これを機会に今後ロータリーでもお会いできる機会も増えるのではないかと思います。そして同級生の城会員、藤本陽一会員とも例会の場で交流を深めて頂ければと思います。

JCの同期と言うだけで、失礼な事を申し上げました。

冗談はさておき、今日は専門分野の卓話とお聞きしております。楽しみにしておりますので、よろしくお願いいたします。

これで会長の時間を終わらせて頂きます。

## 幹事報告

### 1) ☆他クラブニュース

例会変更のお知らせ

明石 RC

◇12月27日(水)→休会[定款第7条第1節(d) 補足1項]

◇1月 3日(水)→休会 年末年始のため

◇1月17日(水)→18(木)「新年例会」 於;菊水明石

◇1月24日(水)→21(日)東播第1グループIM

於;ホテルキャッスルプラザ

◇2月21日(水)→休会[定款第7条第1節(d) 補足1項]

高砂青松RC

◇1月 3日(水)→休会[定款第7条第1節(d)]

◇1月24日(水)→1月27日(土) 午後6時～新年家族例会

於;加古川プラザホテル

加古川平成 RC

◇1月17日(水) → 職場移動例会のため

於;ノーリツ明石本社工場

◇1月31日(水) → 例会取消[定款第7条第1節(d)]

2) BOX にインフォーマルミーティングのご案内を入れております。例会受付備忘録にご出欠をご記入下さいますようお願いいたします。

3) 地区より、「秋田豪雨災害支援金の御礼と報告」、高砂 RC より「創立70周年記念誌」を頂いておりますので、回覧します。

4) 次週12月19日(火)の例会は年末家族例会に例会に例会変更のため、ありません。年末家族例会は16日(土)午後6時～、場所は加古川プラザホテル2階です。また、26日(火)は例会取りやめとなっておりますので、この例会場での今年の例会は本日で終わりです。新年例会は1月9日(火)です。(1月2日例会取りやめ)

5) 事務局の年末年始のお休みについて

12月29日(金)～新年1月4日(木)までとなっております。

休み中の緊急連絡は、幹事までお願いいたします。

## ニコニコ



省 略 ☺ 高砂 RC 谷川様、ようこそ加古川 RC へ。

省 略 ☺ 平崎会員、本日の卓話よろしくお願い致します。

省 略 ☺ 平崎会員、本日の卓話よろしくお願い致します。

省 略 ☺ 藤本会員、2日の社会奉仕セミナーへのご参加ありがとうございました。

省 略 ☺ 平崎様、卓話ご苦勞さま。楽しみです。

- 省 略 ☺ 平崎さん、これからもよろしく。谷川さん、今日のごくろうさまです。
- 省 略 ☺ 平崎会員卓話楽しみです。  
谷川さん、ようこそいらっしやいました。
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 平崎会員の卓話、楽しみです。がんばって下さい。
- 省 略 ☺ サンピアゴルフクラブ写真ありがとうございます。徳島市内迷子で遅れそうでした。みなさん大変御世話になりました。
- 省 略 ☺ 大辻さんカレンダー有難うございます。
- 省 略 ☺ 誕生日祝いのプレゼント、ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 今年も残り僅かとなりました。来年もどうぞよろしくお願ひします。
- 省 略 ☺ テーブルの花いただきます。

以上14件 ¥20,000-  
本年度累計¥1,004,000-

出席委員会

- ☆ 今 週 会員数 73 名 出席 46 名 出席免除 14 名 欠席 13 名
- ☆ 欠 席 者 省略
  
- ☆ 前 々 週 会員数 73 名 出席 46 名 出席免除 13 名 欠席 14 名
- ☆ ビ ジ タ ー 高砂 RC 谷川 こずえ氏
- ☆ メ ー ク ア ッ プ 2024-25 年度補助金管理セミナー 12/10 山本亜  
2024 学年米山記念奨学生面接選考会 12/9 高田

親睦活動委員会

- 例会場当番
- 12月16日(土) 吉川、城
- 1月 9日(火) 高浜、保地



プログラム委員会

本日12月12日(火)	12月19日(火)	12月26日(火)	1月2日(火)
卓話 「税金 よもやま話」 平崎担当	例会変更(日時・場所変更) 年末家族例会 16日(土)午後6時～ 於;加古川プラザホテル ロータリー家族委員会担当	例会取りやめ [定款第7条 第1節(d)]	例会取りやめ [定款第7条 第1節(d)(1)]

**気候変動に関する国連会合でロータリーが 28 のセッションを主催**  
COP28(国連気候変動枠組条約第 28 回締約国会議)で、地域主導の解決策、パートナーシップ、対話を強調するプレゼンテーションとワークショップを実施 文:Etelka Lehoczky

第 28 回国連気候変動枠組条約締約国会議(COP28)で、ロータリーの専門家が、気候変動と健康、貧困、その他の要因と関連する 20 以上のセッションを主催しました。また、ゴード

ン・マッキナリー会長は、気候に関連した災害が精神衛生に及ぼす影響について講演しました。

ドバイでの開催となった2週間の会合は、気候問題に取り組む世界最高の意思決定プロセスです。197の国と地域から7万人を超える代表団が集まり、数千の非政府組織や企業なども参加しました。ロータリーは、今回が3回目の出席となり、地域主導の解決策、パートナーシップ、対話の重要性を強調して伝えました。

「今年の世界各地での記録的な気温は、気候変動に対する早急な対策の必要性を浮き彫りにしました」とマッキナリー会長。「また、気候変動がグローバル・メンタルヘルスの分野でも甚大な破壊的被害をもたらしていることも証明されました」

マッキナリー会長は、暴力や精神的苦痛の発生率の高さに猛暑がどのように関連しているかを示す研究結果を指摘します。また、気候変動のために若い人びとが感じている不安についても言及します。

持続可能な未来の形成において若い世代が中心的な役割を担うことを認識し、ロータリーは、COP28に参加する22名の青少年ボランティアを支援しました。この支援により、気候変動に関する議論に若い声を反映させ、学習の機会と国際的な経験を若い人たちに提供することができます。

ロータリーが提供した28のセッションでは、ロータリー財団専門家グループのメンバーによるプレゼンテーションが行われました。Nilgiris West ロータリークラブ(インド、タミルナードゥ州)の会員、ミーナクシ・ヴェンカタラマンさんは、生物多様性の損失をもたらす侵入種について話しました。また、South Ukiah ロータリークラブ(米国カリフォルニア州)会員のサルバドール・リコさんは、地域社会が主導する流域保護活動について紹介しました。

さらに、『The Renaissance of Smart Energy』の著者で、**環境の持続可能性ロータリー行動グループ**のメンバーであるエリフ・セリン・カリックさんが、人工知能がエネルギー、農業、災害への耐性といった分野にどのような革命をもたらすかについて講演しました。

**アラブ首長国連邦のロータリークラブによる協会**のヤシーン・モハメド・ジャファー・モフセン会長は、企業との協力を通じて環境プロジェクトに資金を提供する方法を紹介しました。

これらのほか、フードシステム、先住民の土地の権利、および関連するトピックに焦点を当てたセッションも開催されました。

社会的弱者の支援から、公共部門と民間部門の協力関係の構築まで、ロータリー会員は、環境問題への意欲を高め、行動を促しています。アラブ首長国連邦の会員は、政府と協力して5万本のマングローブの木を植えています。海岸線と海洋生物の保護に役立つマングローブ林の回復は、ロータリーでも力を入れて取り組んでいる活動の一つです。

「世界中の熱帯・亜熱帯地域にあるマングローブの生態系は海岸線に面しており、危機に瀕している」と話すのは、**絶滅危惧種のためのロータリー行動グループ**のリーダーであるクリストファー・プットックさんです。「急速な海面上昇と、沿岸開発の必要性により、これらの生態系はその存在を脅かされつつあります。政府や地元地域社会と協力し、マングローブの回復プロジェクトを支援することは、ロータリーにとってまたとない機会となります」

ロータリーのCOP28代表団には以下のリーダーが含まれます: バリー・ラシン(ロータリー財団管理委員長、ジョン・ヒューコ(国際ロータリー事務総長)、ジュディス・ディメント(ロータリー代表ネットワーク代表者)、モハメド・デラワー・アリー、(アラブ連盟ロータリー代表)、ヤサール・アタシク(環境の持続可能性ロータリー行動グループ委員長)、K. ニール・ヴァン・ダイン(水と衛生に関するロータリー行動グループ委員長)。

国際ロータリーは地域社会と協力し、安全な水と衛生設備を整え、貧困から人びとを救済し、持続可能なエネルギー技術を推進することで、長年にわたり環境保護に取り組んできました。ロータリー財団は、世界中のロータリー会員が率いる環境プロジェクトに2,370万米ドル以上を提供してきました。

2023年12月